

聖愛

一月号

原町聖愛保育園

二〇二一年一月四日発行



新しい年を迎えました。本年もどうぞよろしくお願ひします。

二〇二一年も健康に支えられて、元気に明るく過ごすことができますようにお祈りいたします。

「子どもの成長」(ルカ福音書二章四十節)

クリスマスに誕生されたイエス様の幼い時の記録は、わずか一節ですが、ルカ福音書二章四十節に記されています。

「幼子はたくましく育ち、智慧に満ち、神の恵みに包まれていた。」

聖愛保育園にお子様を通わせているみなさんは、感じておられると思いますが、幼い子が長いセリフや歌の歌詞を覚えているのに感心し、驚かれたことがあるでしょう。子どもは、幼くとも記憶力が非常に優れています。好きなことならなおさらです。

ご記憶があるでしょう。若いときは記憶力が良かった。しかし、いまでは・・・正直、わたしもそうなのですが、文語訳の聖句を覚えたり、英語の聖句を50も覚え、みんなの前で発表して厚い聖書をもたらった記憶があります。しかし、今思い出せるのは一つだけですが、その一つがわたしの人生を支えました。

大事なものは多くありませんが、子どもにただ暗記させることではなく、一生覚えさせたい大事な言葉があります。中国に「孟母三遷」という古いことわざがあります。わが子によい学びをさせるために、三度も引越した故事です。別に引越しまでしなくとも、好きな環境を作るとか、それを続けられる環境を選ぶことは大事です。

保育園の敷地の中に教会があります。ここで「子どもの教会」がおこなわれています。日曜日午前一回だけですが、保育園の教育環境を延長できる場です。卒園児だけでなく、その上の年齢なら誰でも参加できます。どうぞご利用下さい。

(社会福祉法人ちいるば会 理事長・牧師 佐藤 健)

1月の保育目標

主 題 0・1・2歳児 「とりくむ」 3・4・5歳児 「とりくむ」

暗唱聖句 神は言われた。「光あれ。」 創世記1章3節

	保育目標	活動	保育者の配慮
てんし 0歳児	保育者と一緒に真似をしながら一緒に体を動かして遊ぶ	歩く、かけっこ かくれんぼ遊び お手玉遊び なぐり描き ままごと	・ゆったりとした時間を過ごし、一人一人の生活リズムが整えられるよう配慮し、安定して過ごせるようにする。 ・保育者が一緒に体を動かし、声をかけながら楽しい環境や雰囲気作りに配慮する。
つぼみ 1歳児	保育者や友だちと簡単なごっこ遊びを楽しむ。	凧揚げ 独楽回し 小麦粉粘土 なぐり描き しっぽ取りゲーム ままごと	・言葉のやりとりを知り、遊びをさらに楽しめるように環境作りや保育者の言動に注意を払う。 ・戸外遊びでは体を使いながら、友だちと一緒に行動することが出来るように促す。 ・手先、腕の動きなどを促し、機敏な運動が出来るように誘う。
はな 2歳児	友だちとの関わりを喜び、楽しい気持ちを共有する。	凧作り 福笑い 絵の具遊び カード合わせ だるまさんか鞆んだ	・友だちと力を合わせ、一緒に取り組むことの出来る活動の内容を多く提供する。 ・ごっこ遊びや簡単なルールのある遊びを取り入れ、約束や順番などが守れるように伝える。
ファミリークラス	3歳児	室内遊び お正月遊び ※1 (カルタ、トランプ、双六) マフラー作り ※4 ミシン掛け ※5	・「やってみたい」という気持ちを見逃さずに誘いかけ、出来た喜びや繰り返し遊ぶ楽しさを味わえるように環境を整える。 ※1 ・1つの遊びを友だちと共有することやルールを守って楽しいことがある事を伝える。 ※2 ・保育者が遊びに加わり遊びの楽しさや面白さを感じられるように提供する。 ※1・2
	4歳児	友だちとのつながりを深め、意識的に取り組む。	・年長児や保育者に遊び方やルールを教えてもらい、一緒に活動する面白さや楽しさを感じられるようにする。 ※1・2 ・仲間意識を深められるように、保育者があまり介入しないよう気をつけ、子ども同士で相談したり、共感し合いながら、一緒に遊び満足感が味わえるようにする。 ※3
	5歳児	戸外遊び 鬼ごっこ ※2 (色鬼、こおり鬼) ドッジボール ※3 おとまり会 ※6	・個々の考えや提案を出し合ったり、年下児にルールを教えたりと互いに話し合いながら遊びの面白さを感じられるように働きかける。 ※1・2 ・手作業の難しさを感じながらも丁寧にやることを大切にし、自分で作ることで、愛着が持てるように、方法を知らせ仕上げる。 ※4・5 ・天体への関心をより広げ、知りたいことに対する教材や環境を整え、各児が取り組めるようにする。 ※6

〈1月の予定〉

日	園の行事	職員の予定
1(土) ~3(月)	年始休園	
4(火)	保育開始(普通保育)	
5(水)		職員会議
6(木)	異年齢児交流 「おとまり会打ち合わせ」	構造化会議
7(金)	久米本先生来園	
10(月)	成人の日 休園	
12(水)	避難訓練(図上訓練)	ケース会議
13(木)	ポップコーン(クラブ活動)	
14(金)	合同礼拝 保護者会「音楽会」	聖書研究 めぐみの会
15(土)~ 16(木)	おとまり会	
18(火)	しゃりん梅訪問	マネージャー会議
19(水)	山遊び(飯館村・あいの沢) 子育てサークル	相双支部施設長会議
20(木)	ポップコーン(クラブ活動)	
21(金)		聖書研究 タラントの会
22(土)	久米本先生来園	特別支援教育啓発セミナー
23(日)		県保育協議会研修会
24(月)	お弁当の日	
25(火)	幼児運動教室(つき・ほし)	園内研修
26(水)	食育講話「ウンチから学ぶおなか教室」 子育てサークル	
28(金)	しゃりん梅訪問	
30(日)	保護者会 「自然遊び教室」中山康夫先生	
31(月)	お母さん勉強会	

冬の天体に心躍らせて・・・(つき、小学3、4年生)

今年のおとまり会は、広野町「スズキ天体観測所」に行き、冬の星空を観察します。冬の季節は1年のうちで特に空が澄んで星がよく見える時なので、星を観察するには良い季節です。



今回は、特に『冬の第三三角形』を見ることができます。

青色のシリウス、白色のプロキオン、橙色のベテルギウス、この3つの星を結ぶと、きれいな三角形をしています。

子ども達の思考力の発達を促すこととして、「感動体験」は必須です。教えられた知識は消えるけれど、体験した学習方法は脳に残る。自分の生活体験で学習する力がどれだけついたかということが最後に残る、と精神科医の石田一宏先生は話しています。好奇心は「感動体験」。知識を得ることでない。とも。やってみて、集中して、「わかった」「おもしろかった」この一言が好奇心です。こうだから、こうなったと考えることが思考力をつくります。

このおとまり会での様々な体験が、子どもの思考力の基礎につながることを願っています。

今月の主題から「とりくむ」

子どもの心のスイッチがオンされ、目を輝かせて行う行為です。そして子どもが行う全てが「取り組む」です。

1歳児が自分でズボンをはく行為も、子どもにとっては真剣です。片足をどのくらいあげるとズボンの入り口にはまるか、どの部分をもって持ち上げるといいのかわかり、前と後ろ、表と裏・・・一瞬にして考えて同時に行動しています。

2歳児は、「自分も」といって大人がするのと同じような行為をします。この時期は言葉も出始め大人の言葉がわかり、行動範囲も広がり探求心旺盛です。やって欲しくないことまでも・・・です。

3歳児は、「見えて」と自己主張。周りの人の行動にも興味を示し、真似てやってみようとしています。物事にこだわるのもこの時期の特徴です。すごいね～と褒められるとやる気満々。

4・5歳児は、生活に加えて遊びも充実。鬼ごっこをする時は、誰が鬼役で、どこに逃げると捕まらなくて、どのようなルールで、どのようにして遊びを共有するかなど、いろいろ考えて真剣に取り組んでいます。

子ども達はありとあらゆるところで沢山の「取り組む」を経験しています。お子さんの成長を楽しみながら、ご家庭でも意識した関わりをしてみてください。

地域子育て創生事業(県)「親子ふれあい文庫整備事業」

貸し出し用本棚と絵本62冊を新たに購入しました。昔から継承されているお話や、図鑑シリーズ、クリスマス関連の絵本、などなど種類も豊富で充実しました。1歳児向けの絵本から保護者さんが見ても良いお勧め絵本もあります。保育園の貸し出し文庫はお迎えの際、気軽に利用できますので、どうぞご利用ください。

貸し出し日：毎週金曜日
借 方：幅狭いカードと幅広いカード2枚に借りたい本のタイトルを書いて事務室に提出。火曜日に返却。
※初めての方や借り方が分からない方は職員にお声をかけて下さい。

保護者会よりお知らせ

1月14日(金)「音楽会」18:00~19:00 保育園ホール
親子で音楽会を楽しみましょう。童謡、クラシック、ポップスの曲を小人さんの音楽会の三沢先生達が演奏して下さいます。

1月30日(日)「自然遊び教室」9:30~13:00
「なかちゃん」の愛称でお馴染みの中山康夫先生と一緒に、本陣山で遊びましょう。今回の遊びは何か？

1月19日(水)『森遊び』 飯館村：あいの沢(ファミリークラス)



秋に行った森は、どんな姿に変わっているのでしょうか。たくさんあったキノコはどうなっているのでしょうか。冬の森の中で、不思議発見の遊びをしてきます。寒くない用意をお願いします。(年間予定では、「白鳥見学」でしたが、行き先を変更)

1月25日(火)『幼児運動教室』(つき・ほし)

前回10月にJFAキッズプログラム巡回指導を受けました。今回2回目です。つき・ほし組の子ども達が楽しみながらボールを追いかけて、ルールを守って楽しんだりします。今回は雲雀ヶ原の広いグラウンドにいて行う予定です。歩いて行きますので寒さ対策を!



1月26日(水) 9:30~10:30

食育講話「ウンチから学ぶおなか教室」(つき・ほし)

ヤクルト本社東日本支店、管理栄養士 稲川容子さんより、お腹の中にある乳酸菌がカラダを守っていることやウンチから考える健康作りのお話を聞きます。先日、つき・ほし組さんを対象にしたアンケートの結果も合わせて話して頂きます。元気生活のポイントは、早寝、早起き、朝ご飯、朝のウンチだそうです。そしてバナナ状ウンチが良いウンチです。お子さんのウンチはどうですか? 興味のある方、お時間のある保護者の方は一緒に聞くことができます。お気軽にどうぞ!(場所:保育園ホール)